

株式会社次世代共創企画

・取り組み名称

淡路ラボ (Awaji Future Lab.)

・取り組み概要

約 1300 年前に編纂された日本最古の歴史書である古事記の冒頭を飾る「国生みの神話」に、最初に登場する淡路島。その国はじまりの島である淡路島を島まるごとラボとし、大学や企業、行政、団体、個人など多様な人と共創して、淡路島から未来の可能性を広げるプロジェクトを若者と共に創出・支援していきます。

・未来への宣言

これまで受け継がれてきた歴史や文化を大切に守りながらも新しいことに挑戦する伝統と革新の考え方や、和を貴び共存共栄する、自然と共生する社会など日本の伝統的価値観を、プロジェクトを通して世界に発信します。それが、人間のそしてその人が持っている可能性を最大限に発揮し、一人でも多くの人が、いのち（魂）輝く社会（地球）を目指します。

・提供できるリソース

リソース	内容
ネットワーク	関西の魅力的な中小企業の経営者や、社会起業家、主に関西圏の大学、全国の地域で若者の挑戦を繋ぐ全国のネットワーク組織などとのつながりがあります。
フィールド	昔から御食国と呼ばれ、今でも食料自給率が 100%を超え、またそれを支える豊かな自然、歴史や文化などの地域資源がある淡路島全体を島まるごとラボとして運営しています。
人材	淡路島で魅力的な活動をしている事業者・個人、大学や企業、若者と繋いで新しい価値を創造するコーディネーターやチャレンジをしたい学生がいます。
技術・ノウハウ	企業に学生を繋いで新規事業開発等を促進する事業を 20 年近く、延べ 300 社、800 人の学生をコーディネートしてきたノウハウがあります。

・創出・支援したい共創チャレンジの取り組み

淡路島の自然や食、歴史、文化などの地域資源を活用して、多様な人と協働・共創で世界の未来の可能性を広げるプロジェクトを、学生と共に大阪・関西万博までに 5 年間で 100 件の創出・支援を行います。例えば、食×ICT プロジェクトや自分の心と体をリセットし新しい働き方を創り出すリトリート型ワーケーションプロジェクト、VR と食材等とセットで、五感で淡路島を疑似体験し都会でもリラックスができるプロジェクト、エネルギー自給率 100%を目指すプロジェクトなどです。

・今後取り組みを展開したい地域・方法

国内では、古事記で伊弉諾、伊弉冉の 2 神が生んだとされる大八島（淡路島、四国、隠岐島、九州、壱岐島、対馬、佐渡島、本州）、および六島（備前島、小豆島、大島、女島、知訶島、両見島）の日本神話の通りに拡げていきたいと思っています。

・共創していきたい方々

淡路島で、自然や歴史・文化などを活かして、若者と共に未来の可能性を広げるプロジェクトを行いたい人（個人・法人を問わず）と共創したいと思います。